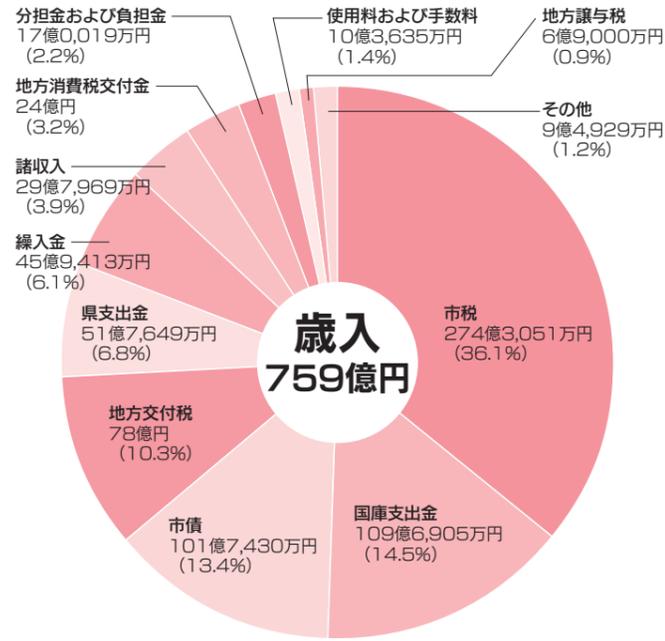


## 歳入の内訳

### 用語の解説

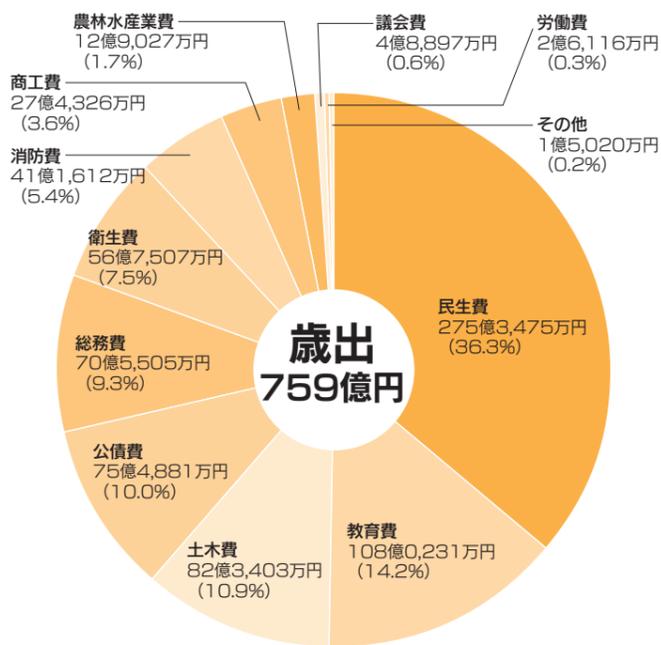
- 市税** 市民税や固定資産税など、皆さんが納める税金
- 国庫支出金** 市が特定の事業をするときに、国が負担する補助金や負担金など
- 市債** 国や銀行などからの借入金
- 地方交付税** 国税(所得税、法人税、消費税など)の一部から、市の財政状況に応じて交付されるお金
- 県支出金** 市が特定の事業をするときに、県が負担する補助金や負担金など
- 繰入金** 特別会計や基金などからの収入金
- 諸収入** 預金利子、貸付金の元利収入など
- 地方消費税交付金** 消費税として納められた8%のうちの1.7%の中から、一定の基準で交付されるお金
- 分担金および負担金** 保育所の保育料など、受益者が経費の一部を負担するお金
- 使用料および手数料** 公共施設の使用料や戸籍、住民票などを交付するときの手数料
- 地方譲与税** 地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税など
- その他** 自動車取得税交付金、地方特例交付金、利子割交付金など



## 歳出の内訳

### 用語の解説

- 民生費** 児童、高齢者、体の不自由な人、生活に困っている人を援助するための経費
- 教育費** 学校教育、社会教育などに使われる経費
- 土木費** 道路、公園、市営住宅などを造ったり、区画整理を行ったりするための経費
- 公債費** 道路、学校などを造るために借りたお金を返済するための経費
- 総務費** 税金の徴収、戸籍事務、選挙事務など、市役所の全般的な仕事に使われる経費
- 衛生費** 皆さんの健康を守ったり、ごみ・し尿を処理したりするための経費
- 消防費** 消防、救急業務などに使われる経費
- 商工費** 商業、工業、観光などを盛んにするための経費
- 農林水産業費** 農道や水路の整備など、農業を盛んにするための経費
- 議会費** 市議会議員の報酬や議会関係に使われる経費
- 労働費** 勤労者のために使われる経費
- その他** 災害復旧費・予備費



## 特別会計・公営企業会計

特別会計(保険料或使用料など特定の収入で支出を賄います)

事業名	予算額
小型自動車競走事業費	158億4,600万円
学校給食センター事業費	18億2,923万円
国民健康保険	221億3,846万円
後期高齢者医療	18億3,462万円
介護保険	145億3,019万円
下水道事業費	33億8,011万円
農業集落排水事業費	6億0,696万円
特定地域生活排水処理事業費	2,121万円

予算額 **831億9,006万円**

特別会計予算額 **602億3,678万円**  
公営企業会計予算額 **229億5,328万円**

公営企業会計(市が企業として経営し、支出は収益で賄います)

事業名	予算額
水道事業	58億9,977万円
病院事業	166億8,626万円
介護老人保健施設事業	2億9,212万円
訪問看護事業	7,513万円

伊勢崎をもっと元気に！ もっと豊かに！ もっと安全に！

# 平成26年度 一般会計当初予算

759億円 ～前年度比プラス7.7%～

本年度の一般会計・特別会計・公営企業会計の予算が、第1回市議会定例会で可決されました。一般会計の当初予算額は、759億円です。前年度と比較すると、7.7%増加しました。安定した財源確保と総合計画に基づき、市民生活に直結する多くの事業を継続的に展開することを目指した編成としました。

本年度の予算の配分と主な事業について紹介します。詳しい資料は市ホームページに掲載しています。

また記録的な大雪による被害に対する緊急的な支援を行うための、一般会計補正予算(第1号)も可決されました。補正予算額は、37億5,500万円です。

※金額は端数調整し、「万円」単位で表記しています

問い合わせ 財政課(☎27-2712)

平成26年度は合併して10年の節目を迎えることから、「新たなステージへのはばたき予算」と銘打ち、積極型の予算といたしました。

将来にわたり全ての市民が夢と希望を持って、安心して安全に暮らせる元気なまちを目指し、その実現に向け、まい進していきます。

- ① 福祉・地域医療の充実
- ② 地域経済の活性化
- ③ 安心、安全なまちづくり
- ④ 教育・スポーツ・文化の振興
- ⑤ 行財政改革の推進

予算の基本方針である「伊勢崎をもっと元気に、もっと豊かに、もっと安全に」を実現するため、次の五つの重点政策を掲げて取り組んでいきます。



伊勢崎市長 五十嵐 清隆

新たなステージへの  
はばたき予算

## 市債残高の状況

平成26年度末の市債残高(元金)見込みは、約15億3,000万円の増加

各会計とも市債残高の抑制に向けて事業運営をしていますが、一般会計においては、赤堀中学校、消防本部庁舎の建設など大型事業への投資により増額しています。

今後とも計画的な市債の発行により、財政の健全化を図り、将来の負担抑制に努めていきます。

区分	平成26年度末見込み	平成25年度末見込み	増減額
一般会計	709億2,722万円	673億8,677万円	35億4,045万円
特別会計合計	223億5,534万円	231億1,495万円	▲7億5,961万円
下水道事業費	183億0,113万円	187億7,385万円	▲4億7,272万円
農業集落排水事業費	40億1,777万円	43億0,850万円	▲2億9,073万円
特定地域生活排水処理事業費	3,644万円	3,260万円	384万円
公営企業会計合計	253億0,322万円	265億5,097万円	▲12億4,775万円
水道事業	133億7,976万円	135億2,994万円	▲1億5,018万円
病院事業	119億2,346万円	130億2,103万円	▲10億9,757万円
合計	1,185億8,578万円	1,170億5,269万円	15億3,309万円

※「平成25年度末見込み」額は、平成26年度当初予算作成時点の残高です

# 平成26年度 当初予算 主な事業の 概要と予算額

■=新規の事業 ■=拡充する事業



建設作業が進む消防本部庁舎

## ③安心、安全なまちづくり

安心・安全

消防本部庁舎建設事業=11億5,400万円  
消防防災の拠点となる車庫一体型4階建ての消防本部庁舎を建設

消防救急無線デジタル化整備関連事業  
=6億4,706万円  
基地局および消防指令センターの整備、消防団へのデジタル受令機の配備

治水対策事業=6,712万円  
■新南部第三工業団地付近の道路冠水解消へ向け排水路の詳細設計を委託(2,000万円)

防犯対策事業=1億2,879万円  
■防犯灯のLED化、防犯カメラ付LED防犯灯を含む490基を新設

羽黒住宅建設事業=4億6,485万円  
羽黒住宅(1棟)の建て替え

建築指導運営事業=2,912万円  
木造住宅の耐震診断委託と耐震改修補助を実施(580万円)

交通安全

交通安全施設整備事業=6,000万円  
「ゾーン30」対策などの交通安全対策を実施

放置自転車等及び放置自動車対策事業=2,359万円  
■新伊勢崎駅高架下などの駐輪場を整備(1,080万円)

## ④教育・スポーツ・文化の振興

教育

教育委員会管理運営事業=1億2,244万円  
■新グローバル人材育成奨励金の交付(1,080万円)

教育指導事業=2億1,707万円  
■新コミュニティスクール導入などの研究

小・中学校・幼稚園耐震補強事業=10億7,340万円  
小・中学校・幼稚園の耐震設計や耐震改修工事

小学校トイレ改修事業=4億2,300万円  
小学校のトイレ洋式化などの設計、改修工事

赤堀中学校整備事業=25億8,839万円  
平成27年度開校に向けた、校舎・体育館、プール、柔剣道場などの工事

生涯学習施設整備関連事業=2億3,030万円  
■新境公民館の建て替えや境采女公民館の耐震設計

市民活動

市民活動推進事業=303万円  
■協働まちづくり事業補助金(90万円)

スポーツ

スポーツ施設整備関連事業=1億6,758万円  
■新あずまスタジアムのスタンドなどの改修および西小保方沼でのグラウンドゴルフ場の整備

文化

世界文化遺産登録の推進=6,422万円  
田島弥平旧宅の保存活用、世界文化遺産登録に向けた周辺環境を整備



市民病院で手術支援ロボットを導入

少子・高齢化

養護老人ホーム等建設費補助事業=1億5,067万円  
■新養護老人ホームや特別養護老人ホームの建設などへの補助

民間保育所施設整備事業=1億6,623万円  
保育所の増改築などへの補助

母子保健事業=2億4,027万円  
■新妊婦を対象とした歯科健康診査を実施(648万円)  
■3歳児健康診査で屈折検査機器を活用した眼科健診を実施

障害者支援

福祉作業所管理運営事業=9,270万円  
■新桑の実福祉作業所のデイサービス浴室を改修(400万円)

## ②地域経済の活性化

産業振興

地域行政対策事業=2億4,947万円  
全170行政区へ地域コミュニティ活動事業補助金を継続交付(5,100万円)

勤労者融資事業=8,916万円  
■勤労者住宅資金融資預託金の拡大(2,554万円)

商業振興対策事業=6,081万円  
プレミアム付商品券発行事業への補助(2,600万円)

中小企業振興対策事業=1億1,687万円  
地元企業の活性化の一環として住宅リフォーム費用の一部を助成(1億円)

金融対策事業=21億6,600万円  
■小口資金融資保証料補助金の拡充(4,623万円)

企業誘致事業=8,910万円  
■新地域ブランド創出の研究会を発足(100万円)

宮郷工業団地周辺整備事業=3億4,781万円  
宮郷地区に工業団地を造成するための周辺整備を実施(市道・排水路などの整備)

農地整備等負担金関連事業=4,050万円  
県実施の土地改良事業や、ため池整備事業への負担金を支出

## ①福祉・地域医療の充実

疾病予防

感染症予防事業=4億4,067万円  
■「大人の風しん」予防接種費用の一部助成を追加  
疾病予防対策事業=3億4,732万円  
子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診の無料クーポン事業を継続

地域医療

市民病院機械器具整備事業(病院事業会計)  
=6億8,597万円  
■新手術支援ロボットの導入(3億9,764万円)

消費税対策

臨時給付金支給関連事業=9億1,500万円  
■新臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金を支給

水道・下水道

汚水施設事業(下水道事業費特別会計)  
=7億3,834万円  
■新総合地震対策管渠調査の実施(1,500万円)

上水道施設整備事業(水道事業会計)  
=2億9,970万円  
■新境下武士浄水場配水池の第二期増設工事を実施(2億4,948万円)

環境

廃焼却炉解体及び廃棄物処理施設整備事業  
=5億3,000万円  
■新清掃リサイクルセンター21基幹的設備改良工事(4億8,000万円)

環境対策事業=6,416万円  
住宅用太陽光発電システム設置費補助金を継続(3,000万円)



平成27年度開校予定の赤堀中学校(イメージ)

## ⑤行財政改革の推進

行財政改革

第2次伊勢崎市総合計画の策定  
総合的かつ計画的な行政の運営を図るため、平成27年度から平成36年度までの第2次総合計画を策定

指定管理者制度の継続  
現在指定管理者制度を導入している42施設のうち、21施設で平成26年度に指定管理期間が終了するため、公の施設の指定管理者選定審議会を経て、再選定の手続きを実施

オートレース事業から一般会計への繰り出し  
経営改善が進んだオートレース事業から、15年ぶりに一般会計へ1億円を繰り出し

平成24年度決算に基づく公会計制度の財務書類(貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書)を、市ホームページで公表しています。



新伊勢崎駅前広場の整備(イメージ)

観光振興

いせさき花火大会への補助=2,800万円  
うち、小型自動車競走事業費特別会計(オートレース事業)から2,000万円を補助

華蔵寺公園遊園地管理運営事業=1,306万円  
華蔵寺公園遊園地に鉄道車両を常設

都市基盤

伊勢崎駅周辺整備事業=15億4,711万円  
伊勢崎駅前広場や駅周辺の道路などの整備  
都市計画道路3・4・8号道路改良事業(中央町・東本町工区)=2億7,204万円  
新伊勢崎駅前広場や都市計画道路3・4・8号線の整備